



広島大学

学習開発学講座
講演会

市民性教育における

多文化主義の役割

スカンジナビアの視点

教育における民主主義と多文化主義は綿密に縋り合わさったものである—そう考えることによって、民主主義・市民性教育に対する理解を深め、多文化主義が市民性教育において果たす役割について探究します。

講演では、市民性教育・正義・多文化共生・コスモポリタニズムという4つの次元から、この問題に迫りながら、われわれが考えるべき現代の教育のあり方についてお話しいただきます。

スカンジナビアといえば、わが国ではフィンランドの教育が広く知られています。当日は、同じスカンジナビアの国であるノルウェーの教育事情・教育観についての視点も加え、日本とノルウェーが協働で取り組む新たな比較教育研究の第一歩としての展望を描く議論を予定しています。

Dr. Heidi Biseth

専門は比較教育学・国際教育学。民主主義・シチズンシップ・人権・多文化主義と多様性等と教育や教師教育との関係に強い関心を寄せる。オスロ大学大学院教育科学科にて博士号（比較教育学）取得。セーブ・ザ・チルドレン・インターナショナル上級役員やブスケルー準大学准教授を経て、現在サウスイースト・ノルウェー大学人文教育学部准教授。

2016年6月27日から1年間、広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座客員教授を務める。

2016年7月7日(木)

15:00~16:30

教育学研究科 第一会議室

- ◆ 参加費無料
- ◆ 事前申し込み不要
- ◆ 言語：英語（日本語資料あり）

